

2018/03/29(木)19:38

授業科目名	現代ビジネスと起業		
担当者名	奥山睦		
授業コード	102101201	開講キャンパス	目白キャンパス
開講年度学期	2018年度 前期	開講期・授業区分	週間授業
単位数	2.0	年次	2
授業の概要と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本経済の現状と労働環境について考える。</li> <li>・世界的な働き方の潮流を見つめながら、女性のキャリア形成について考える。</li> <li>・安倍政権が掲げる「働き方改革」について理解する。</li> <li>・企業で活躍する方や創業者(OGも含む)が、どのような働き方をしていたかという話から、働き方の選択肢のひとつに「起業」があり、学生時代及び就職後のキャリア形成について理解する。</li> </ul>		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイケル・E・ポーターのCSV(共通価値の創造)の考えから、持続可能な社会づくりにおける働き方としての起業を考える。</li> <li>・フレデリック・ラルーのティール組織について理解する。</li> <li>・レジリエンス(迅速な回復力)について理解する。</li> <li>・グループワークの実施によって、共創力とは何かについて理解する。</li> <li>・学生時代及び就職後の起業に至るキャリアパスについて考える。</li> </ul>		
授業計画(半期15項目、 通年30項目 回数毎の内容 含む)	<p>第1回目 講義オリエンテーション マイケル・E・ポーターについて</p> <p>第2回目 レジリエンスとは何か</p> <p>第3回目 ティール組織とは何か</p> <p>第4回目 人口オーナスと産業構造の変化</p> <p>第5回目 多様な労働形態について考える(正社員、契約社員、派遣社員、パートタイマー、個人事業主、企業経営者など)</p> <p>第6回目 ライフステージと女性のキャリア</p> <p>第7回目 日本の働き方改革</p> <p>第8回目 女性の活躍推進政策の国際比較</p> <p>第9回目 組織人から創業者へのキャリアチェンジ/起業目的の明確化・目標設定</p> <p>第10回目 「キャリア権」を考える</p> <p>第11回目 先輩女性の創業事例①(大学を経て創業)</p> <p>第12回目 先輩女性の創業事例②(製造業で創業)</p> <p>第13回目 先輩女性の創業事例③(土業で創業)</p> <p>第14回目 先輩女性の創業事例④(音楽家OGの創業)</p> <p>第15回目 総括</p> <p>* 事例発表の方のご都合によっては授業内容が若干変動する事があります。</p>		
成績評価の方法	期末レポート60%、小レポート40%		
授業外で行うべき学修(準備学修・事後学修等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイケル・E・ポーターのCSV(共通価値の創造)が発表された2011年の社会環境(産業、経済、時代の潮流等について)を調べること。</li> <li>・フレデリック・ラルーのティール組織について調べること。</li> <li>・安倍政権の「働き方改革」について調べること。</li> </ul>		
使用テキスト	『働き方の問題地図』 沢渡あまね 奥山 睦著 技術評論社		
参考書(参考資料等)	『ティール組織』 フレデリック・ラルー(著)、嘉村賢州(その他)、鈴木立哉(翻訳) 英治出版 『レジリエンスとは何か』枝廣洋子著 東洋経済新報社		
その他(受講生への要望)	プリント資料を毎回配布するので、予習・復習をすること。		